



2019年7月31日

沖縄電力株式会社

2019年度 第1四半期決算について

1. 販売の状況

当第1四半期の販売電力量は、電灯については、お客さま数が増加したものの、気温が前年に比べ低めに推移したことや、他事業者への契約切り替えによる需要減により、前年同期を下回りました。電力については、気温が前年に比べ低めに推移したことや、他事業者への契約切り替えによる需要減により、前年同期を下回りました。

この結果、電灯と電力の販売電力量合計は、前年同期に比べ4.8%減の17億3百万kWhとなりました。

2. 収支の状況

当第1四半期の収支の状況について、収入面では、電気事業において、燃料費調整制度の影響による増はあるものの、販売電力量が減少したことから、売上高（営業収益）は前年同期に比べ4億41百万円減（0.9%減）の477億41百万円となりました。

一方、支出面では、電気事業において、他社購入電力料や減価償却費が減少したものの、燃料費や修繕費が増加したことから、営業費用は前年同期に比べ1億2百万円増（0.2%増）の494億37百万円となりました。

この結果、営業損益は16億96百万円の損失となりました。

また、営業外損益を含めた経常損益は17億96百万円の損失、親会社株主に帰属する四半期純損益は15億23百万円の損失となりました。

3. 連結業績予想

2019年度通期の連結業績予想については、電気事業において、他社販売電力料や託送収益の増加が見込まれるものの、販売電力量の減少による電灯電力料の減少などが見込まれることから、売上高は前回発表（2019年4月26日）より9億円減（0.4%減）の2,056億円を見込んでおります。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については、電気事業において、燃料費や他社購入電力料の減少などが見込まれることから、前回発表の通り、それぞれ79億円、72億円、55億円を見込んでおります。

別紙：決算の概要

以上

【決算の概要】

■販売電力量

(単位：百万 kWh)

	2018年度 第1四半期累計 (実績)	2019年度 第1四半期累計 (実績)	増減	増減率
電 灯	692	676	△16	△2.3%
電 力	1,098	1,027	△71	△6.4%
合 計	1,790	1,703	△87	△4.8%

■連結経営成績(9年ぶりの減収減益)

(単位：百万円)

	2018年度 第1四半期累計 (実績)	2019年度 第1四半期累計 (実績)	増減	増減率
売 上 高	48,183	47,741	△441	△0.9%
営 業 利 益	△1,151	△1,696	△544	—
経 常 利 益	△1,257	△1,796	△539	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△1,132	△1,523	△390	—

○連結業績予想(2019年度通期)

連結業績予想については、2019年4月26日に公表した予想数値から修正しております。

■連結業績予想(対4月公表値)(2年ぶりの増収増益の見込み)

(単位：百万円)

	2019年度通期 前回発表予想数値 (4月公表)	2019年度通期 今回発表予想数値	増減 (対4月公表)	2018年度 実績
売 上 高	206,500	205,600	△900	205,481
営 業 利 益	7,900	7,900	—	5,443
経 常 利 益	7,200	7,200	—	5,220
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,500	5,500	—	3,751